

## 発 言 通 告 表 （ 高 校 生 議 会 ）

令和6年12月25日

順位	学校名	発 言 の 要 旨
1	吉原高校	<p>1. 富士市の観光について</p> <p>私たちは、学校の探究活動「吉高ゼミ」で富士市の魅力、なかでもその魅力をどのように発信し、観光につなげるかということについて考えてきました。富士市にはたくさんの魅力があるのに、内外にうまく伝わっていないように感じます。もしかしたらPR活動がうまくいっていないのではないかと考えました。例えば、最近「夢の大橋」に外国人観光客が多く訪れるきっかけとなったのはSNSが大きな役割を果たしています。また、観光客が増えることによって、交通の利便性を向上させることも大切です。ただ、写真を撮って帰ってしまうのではなく、観光につなげるために周辺をPRすることが必要です。そこで富士市の観光について以下の3点質問します。</p> <p>(1) 富士市では現在積極的に公式Instagramを活用しています。しかし高校生の目線で見ると、風景が多いため「いいね」が多いけれど利用しにくいようです。私たち若い世代は、例えばおいしい食べ物屋さんや映える場所が知りたいと思います。富士市Instagramの運営はどういったものか、またどの年齢層に向けてでしょうか。</p> <p>(2) 観光に交通アクセスは欠かせないものです。新富士駅と富士駅は30分に1本バスが通っていますが、もっとPRを行うべきではないでしょうか。例えば、バス利用に誘導するためには何かつくるなどはいかがでしょうか。</p> <p>(3) 現在富士市には多種多様なお祭りが開催されていますが、その多くが富士市民向け、つまり内向きであり対外的ではないような気がします。観光資源としての祭りの力は非常に大きいと思うのですが、どのようにお考えですか。</p>

順位	学校名	発 言 の 要 旨
2	吉原工業高校	<p>1. 富士市の公園の課題について</p> <p>私の弟（小6）は外で遊ぶことが大好きです。今年の夏、彼がいつもどおり近所の公園に遊びに行くと看板が立っており「この公園ではボールはつかえません」と制限がかかっていました。突然、公園で遊ぶことができなくなってしまったのです。</p> <p>この話を聞いて、我々は、富士市に数多く存在する公園の現状や意義を改めて考えるようになりました。そこで以下、富士市の公園についての疑問と課題についてお聞きしたいと思います。</p> <p>(1) 規模の小さな公園でも、近所の子供たちの数少ない遊び場です。市は、公園の管理運営について地域の方々の御意見を伺っていると聞いていますが、そこに子供や若者の意見が反映されているとお考えですか。</p> <p>(2) 市内の各公園に必要な遊具や設備の需要を、幅広い年齢層の市民から聞き取ることが必要であると我々は考えます。現在の市には、子供や若者から意見を聞いたり、反映したりする仕組みはありますか。</p> <p>(3) 市内の各公園が持つ機能や必要性について、どんな公園にしたいのか、使用する子供の意見や中学生、高校生の意見を取り入れ、中学生や高校生が楽しめる公園を整備するお考えはありますか。</p>

順位	学校名	発 言 の 要 旨
3	富士見高校	<p>1. 富士駅北地区再開発と商店街のにぎわいについて</p> <p>私たちが通う富士見高校は、富士駅の近くに位置しており、生徒は通学路として富士駅を、また富士本町商店街を利用しています。しかし、商店街はいつも人通りが少なく、閑散としているように感じます。</p> <p>また、私たちが多く利用する時間帯は午後4時以降の夕方に集中しますが、近隣にはその時間帯に生徒が気軽に立ち寄れる場所が少ないと感じています。富士市交流プラザなどの公共施設は近くにありますが、我々生徒が長時間気軽に利用できる場所ではありません。</p> <p>私たち議員のうち半数は、コミュニティ研究会という部活に所属しています。この部活動ではエキキタテラスなど富士駅北口地区のにぎわい創出を目的としたイベントに長く参加してきました。その活動の中で、駅周辺地区の再開発の件について知りました。その計画を実際に目にしてみると駅周辺に商業施設を造ったり公園を造ったりして多くの人にとっての憩いの場にしようとしていることが分かりました。</p> <p>私たち生徒の立場からも、今回の再開発を機に富士駅周辺がもっとのにぎわい、活気あふれるまちに変われることを願っています。それと同時に、私たち生徒を含めた多くの人たちが気軽に集えるまちになる事を強く願っています。そこで以下の質問をします。</p> <p>(1) 生徒が放課後に気軽に立ち寄れる場所の創出を私たちは期待しています。駅の隣接地にはブックアンドカフェなどの様々な世代が交流できる施設を設置する予定とのことですが、利用者の年齢層をどのように想定していますか。</p> <p>(2) 高校生が利用する場合、最も早い時間帯で16時頃、遅い時間帯では19時頃になります。施設があまり早く閉まってしまうと利用できずに駅を素通りするだけになります。こういった施設が開いていることで富士宮やその他の遠方の地域から来る生徒が駅に長く滞在し駅周辺のにぎわいにも繋がると考えます。駅前の公益施設はどのくらいの開館時間を想定していますか。</p> <p>(3) 私たちは、富士本町商店街の商店主の方々と意見交換を行いました。再開発によって、商店街に人通りが増えることを望む声が多くある一方で、本当に活気が戻ってくるのか不安に感じている声も聞かれました。富士駅北口再開発に当たっては、富士本町商店街とどのように連携していく考えでしょうか。</p>

順位	学校名	発言の要旨
4	富士市立高校	<p>1. いつなときでも対応できる保護施設について</p> <p>全国で進行する少子化を食い止めるために自治体で様々な対策が講じられています。しかし、実態の改善が見られないと考えています。本市においても人口減少が緩やかではありますが進んでいます。第6次総合計画の重点課題・戦略にある「結婚・出産・子育て等の希望を実現できる社会づくり」に着目しました。そして、子育てを経験した親や知人の話を聞く中で、実際の困りごとと対策にギャップがあると感じました。</p> <p>そこで、育児をする人の心配事の解消のために以下のとおり質問いたします。</p> <p>(1) 親が風邪などの体調不良時に、子供の育児が困難になる場合があります。そういったときに利用できる、24時間安心して子供を預けることができる場所は現在ありますか。</p> <p>(2) 出産前や出産後では女性が精神的に不安定になります。そこで、育児の仕方についてと、子育てにかかるお金についての相談を有効にできる場所がありますか。</p> <p>(3) これらの取組を一覧で見られるように可視化するとよいと考えているのですが、いかがですか。</p>

順位	学校名	発言の要旨
5	富士高校	<p>1. 市内フードドライブについて</p> <p>富士高校では、数年前から生徒が自由に利用できる教室ごみ箱の設置をやめ、ごみの減量を進めています。そんな環境の中で、ごみとなる食料品を減らし、それが食べるものがなくて困っている方を助けることにもつながる「フードドライブ」に興味を持ちました。</p> <p>市民同士が助け合う関係を築くことにつながるとともに、食品ロスや貧困問題を考える機会にもなることから、SDGsの観点でも「フードドライブ」は重要です。</p> <p>富士市では家庭で眠っている食料品の寄附を呼びかけるキャンペーン「フードドライブ」を、NPO法人フードバンクふじのくにを介して毎年1月と8月の年2回実施しています。また、今年度より富士市はファミマフードドライブの協力パートナーにもなっています。ほかにも、すでに市内企業、社会福祉協議会など多くの団体が何年も前から「フードバンク」や「フードドライブ」に力を入れています。</p> <p>このように市内「フードドライブ」活動が盛んであり、SDGs未来都市として誇れることにもかかわらず、実際に高校生である私たちもその活動の多くを知りませんでした。市民への「フードドライブ」の浸透はまだ十分でないと考えます。</p> <p>そこで市内の「フードドライブ」事業について伺います。</p> <p>(1) 「広報ふじ」以外で「フードドライブ」はどのように市民に周知されていますか。</p> <p>(2) 市民に「フードドライブ」活動を浸透させ、今後活動を盛り上げていくための展開についてどのように考えていますか。</p>

順位	学校名	発言の要旨
6	富士東高校	<p>1. 岳南電車及びシティプロモーションを基軸としたまちづくりについて</p> <p>我々、富士東高校の高校生議会メンバーは、富士市の活気を肌で感じるために公共交通機関のみを使用し、人が集まりやすいと考えられる市内の3つの商店街に行ってきた。他市と比較し、人口の割には活気がないということを改めて感じた。しかしながら、岳南鉄道線を活用し、隣接する商店街の活気づくりができるのではないかと考えた。</p> <p>鉄道路線での利益の大半が、乗客数に依存するため、利用者数に着目すると、コロナ禍終息後は利用者数が微増であるものの、長期の増加傾向は認められていない。その要因は、岳南鉄道線の利便性も含めた魅力のなさだけではなく、我が市のシティプロモーションにも課題があるのではないかと考えられる。さらに、富士市にはほかにも商店街があり、吉原商店街のみがシティプロモーションを効果的に展開したとしても、期待どおりの効果が得られないことも懸念される。</p> <p>そこで、我が市では、コンパクトシティ化を目指し、その上で岳南鉄道等の既存のインフラを活用したまちづくりをすべきであるとする。</p> <p>これらを踏まえ、以下のとおり質問する。</p> <p>(1) 現状の岳南鉄道線における利用者数、電車の本数の少なさを踏まえ、今後どのような支援を考えているか。</p> <p>(2) 岳南鉄道線とシティプロモーションの関連性をどのように考えているか。</p> <p>(3) 富士市はコンパクトシティを目指しているのか。</p>